

先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業
利用成果報告書

利用形態： トライアルユース

課題番号： 140523-01

利用課題名： **コンタクトプローブの部品(バレル)の洗浄評価**

利用者名： **株式会社 愛工舎**

利用施設： 名古屋工業大学 大型設備基盤センター

利用装置： FE-EPMA

利用期間： H26. 5. 23~H26. 7. 4

背景と利用目的：

ドリルで細長くあけた袋穴内部は切削油の残渣が影響し、その後のめっき処理でめっき不良になったり、製品特性に悪影響を及ぼすことがある。

そのため、各種洗浄剤で洗浄した製品内部の残渣をEPMAで分析し、洗浄効果の高い溶剤を探し出し、製品内面の品質向上を図ることを目的とした。

実験・解析方法：

「上記利用施設」による製品内面の残渣成分の線分析。

成果の概要：

現行品より効果的な洗浄剤が見つかり、これを採用することにした。

社会、経済への波及効果の見通し：

半導体の検査装置に使用されるコンタクトプローブの信頼性向上につながる。

論文発表状況・特許出願： なし

参考文献： なし

成果公開延期の希望の有無： なし

